

平成 30年 10月 26日

(あて先) 一宮市長

<申請者>

所在地 一宮市本町 3-7-7

団体名 大志連区の歴史と文化を知る会

代表者 職・氏名 会長 木村 富雄

一宮市市民活動支援金交付申請書

一宮市市民活動支援金の交付を受けたいので、一宮市市民が選ぶ市民活動に対する支援に関する条例第5条の規定により、下記のとおり申請します。

記

1 事業の名称	大志連区民がいっしょになって 献馬・神輿にとまって桃花祭を楽しもう!		
2 事業の分野 〔主たる分野を一つ 選択し、○で囲んで ください。〕	保健・医療・福祉 観光の振興 環境の保全 人権・平和 子どもの健全育成 経済活動 NPO支援	社会教育 農山漁村・中山間地域振興 災害救援 国際協力 情報化社会 職業能力・雇用機会 その他(まちづくり 文化・芸術・スポーツ 地域安全 男女共同参画 科学技術 消費者の保護)
3 支援金交付申請額	482,600円		

(算出基礎)

事業に要する経費 (a)	723,900円
事業に要する経費のうち対象となる経費 (b)	723,900円
当該事業によって得られる収入 (c)	30,000円
支援金交付申請額※ 上限:「(b)×2/3」または「(a)-(c)」のいずれか高くない方	482,600円

※ 1円未満切捨て

4 添付書類

- (1) 一宮市市民活動支援に係る団体調書 (様式2)
- (2) 一宮市市民活動支援金申請事業に係る計画書 (様式3)
- (3) 一宮市市民活動支援金申請事業に係る収支予算書 (様式4)
- (4) 団体の規約その他これに類するもの



備考 用紙の大きさは、日本工業規格A4 (片面印刷) とする。

一宮市市民活動支援に係る団体調書

団 体 名	大志連区の歴史と文化を知る会		
市内事務所の所在地	〒491-0859 一宮市本町 3-7-7		
代表者 職・氏名	会長 木村 富雄		
設 立 年 月	2014（平成26）年 4 月	構成員の人数	18人
U R L	http://blog.goo.ne.jp/al384rekibunkai		
連 絡 先	（担当者氏名）木村 富雄		
※この申請に関する 問合せに対応できる方	電 話	0586-73-4738	F A X 0586-73-4738
	E-mail	tomio-kimura@nifty.com	
団 体 の 目 的	大志連区の歴史と文化を知り、大志連区の発展に寄与する。		
主 な 事 業 内 容	1. 大志連区の歴史と文化を知るための調査、研究をする。 2. 大志連区の歴史と文化を、次代を担う子ども達や新たに大志に移り住んで来た人々に伝える。		
春には	(1)2014年4月3日大志連区の歴史であり文化である「桃花祭（馬祭）」に広く大志連区の子どものなら誰でも参加できる様に馬1頭を出し（連区初）、本町通りの馬2頭と神幸行列に参加→5倍の子ども150名参加		
主な活動の実績	(2)2015年4月3日「桃花祭」に馬1頭を出し「午前は大志連区の新中1生の祝い馬（連区的全町内練り歩き）」「午後は献馬として桃花祭に参加」→ 雨で馬は中止。馬飾りは本町アーケードを行進		
夏には	(3)2016～2018年4月3日午前献馬2～3頭で連区全町内練り歩き、午後献馬4～5頭で桃花祭の行列に参加。各年460～580名の親子が楽しむ		
	(4)2014～2018年8(9)月の午前中、大志連区の歴史・文化教室 ・真清田神社宝物館で馬飾り見学 計2回（2014,2018年） ・一宮市大志連区「歴史まちなか探検」を博物館の協力で実施（2015年） ・繊維のまち一宮を「中外国島毛織物工場」で見学（2016年） ・大志連区の古刹「常念寺を訪ねて」を実施（2017年）		
今年度予算額	723,900円	昨年度決算額	694,744円
条例第2条第3項に掲げる要件について	すべて満たしている ・ 一部または全部満たしていない		
市からの他の補助金等の有無	有（補助金等の名称： ） ・ 無		

一宮市市民活動支援事業に係る計画書

団体名	大志連区の歴史と文化を知る会
事業の名称	大志連区民がいっしょになって <div style="text-align: center;">献馬・神輿にとまって桃花祭を楽しもう！</div>
事業の内容	<p>1) 実施期間 (準備期間や後処理期間も含めてください) 2019年4月1日～平成2020年3月31日</p> <p>2) 実施場所 一宮市大志連区全域、真清田神社とお旅所間の本町通り</p> <p>3) 受益対象者 大志連区民およびその関係者 合計400名 (内訳) 小学生140名、幼児 50名、新中1生40名、大人170名</p> <p>4) 実施体制 大志連区の歴史と文化を知る会会員14名、大志子ども会会員270名 を中心に地縁組織、団体の有志の協力を得て実施</p> <p>5) 具体的な内容</p> <p>(1)2019年桃花祭当日 2019年4月1日(月)～4月3日(水)</p> <p>①準備最終確認 2019年4月1日(月)、2日(火) ・馬飾りの組み上げ、献馬ルート of 安全確認</p> <p>②桃花祭当日 4月3日(水)</p> <p style="padding-left: 20px;"><u>午前：歴文会の献馬2頭で連区全町内を練り歩きお旅所へ</u> コース：総距離5キロ3時間。連区民とのふれあい、休憩と時間調整の為に途中3か所に休憩所設置</p> <p style="padding-left: 20px;">献馬2頭：新中1生と小学高学年を引き手とし、大志連区全町内を練り歩き「中学への進学」を連区民からお祝してもらおう。</p> <p style="padding-left: 20px;">予定人数：新中学1年生40名+小高学年30名+馬子等大人40名</p> <p style="padding-left: 20px;">日 程：9時 真清田神社集合 献馬準備、写真撮影 → 10時出発 ～ 連区全町内を回り町民の皆さんと交流 途中3か所の休憩所で写真撮影→12時 お旅所に到着</p> <p style="padding-left: 20px;"><u>午後：献馬4頭と神輿1台でお旅所から真清田神社へ</u> 小学生、幼児、大人 13時地蔵寺集合 →高学年お旅所に移動→神幸行列(神輿渡御：みこしとぎょ)に参加。献馬、神輿にとまり真清田神社へ→オリナス一宮に戻り解散(15時)</p> <p>(2)桃花祭終了後 (2019年4月4日～2019年9月30日)</p> <p>①撮影したビデオ、写真を整理 ・町内各団体への報告に使う。 ・参加した新中1生に個人別記念アルバムをプレゼントする。 ・参加した子ども会の各家庭に集合写真をプレゼントする。</p> <p>②反省会を持ち改善項目を洗い出し、次年度行事へ反映させる。</p> <p>(3)2020年桃花祭準備期間 (2019年10月～2020年3月31日)</p> <p>①月1回程度の準備会を実施し、協力体制作り、馬飾り製作、安全</p>

備考1 用紙の大きさは、日本工業規格A4 (片面印刷) とする。

備考2 ページ数は2ページまでとする。

	<p>で楽しく行う為の諸方策を実行する。</p> <p>②協力体制作り 大志連区の歴史と文化を知る会が主催し、大志連区児童育成協議会（大志子ども会）に子どもの参加、町内会等連区内主要 10 組織に大人参加の協力を得る</p> <p>③馬飾りの方針 献馬 2 頭は、子どもの参加者の似顔絵と、新中学 1 年生はさらに夢を書いた飾りとする（例年同様）。各町内からの花飾りの奉納により住民のふれあいが生まれやすくする。安定性がよく見栄えする馬飾りの調査・改造を引き続き実施する。</p> <p>④神輿は今までの伝統的方式で行う。</p> <p>⑤広く周知するために、全戸への資料配付、賛同者からの寄付受付、マスコミ（新聞、TVラジオ）取材手配を行う。</p>								
<p>事業のふりかえりとその生かし方</p>	<ul style="list-style-type: none"> 参加全組織との反省会を持ち、次年度解決すべき課題を明らかにして参加者の心に残る「より楽しいより安全なより魅力ある」献馬にして、よき大志の伝統にまで育て上げる。 ・写真、動画等の行事記録を使い、広く連区民にPRし次年度の協力者、参加者増につなげる。 								
<p>当該事業を実施する理由</p> <p>※目指す地域・社会像や、事業を実施することにより、どのような課題が解決され、どのように目指す地域・社会に近づくか等を記載してください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 大志連区唯一の小学校である大志小学校は、7割の子がマンションに住む新しい住民の子ども達である。新しい住民と前からの住民が素直に良さを認め参加したくなる行事を導入し地域のつながりを強めたい。 大志連区に古くからある桃花祭・献馬への参加形態を新しい切り口で魅力あるものに作り変え*、多数の新旧住民が参加できつながりを深める。 <p>*:</p> <ul style="list-style-type: none"> 大人中心から子どもも参加できる献馬にして参加しやすくする。 町単位から連区単位で献馬を出し住民誰もが参加可能とする。 入学式前の新中学 1 年生に献馬で連区全町内を練り歩き、連区民の繋がりを深める役割を担ってもらい、併せて連区民からお祝いを受ける。 子ども達が生きた馬の躍動を感じ、大きな声を出し、汗をかいて献馬を体験することは、地域への愛着と誇りを育てる。献馬を楽しむ大人には、世代を越えた繋がりと町内を越えた繋がりを作る。 今年は 6 回目。石山町の神輿も参加し、オール大志の形態がとれるようになり 2 年目。より楽しく、より安全に、より強い地域のつながりを目指し、内容を改善し永続的な連区行事化の足場を積み上げたい。 								
<p>費用負担について</p> <p>※受益者負担が求められるかどうか、公金で実施する理由などを記載してください。</p>	<p>(1)町内にある古く歴史あるはっぴを借用し、修繕して新住民用のはっぴにする。はっぴ使用後、各自クリーニングして返却（費用は各自負担）。</p> <p>(2)「馬飾りの分担製作、はっぴの着用」を参加者全員の個人負担（時間、費用）とし代わりに当日の個別参加費は無料として参加しやすくする。</p>								
<p>事業スケジュール</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="448 1809 903 1868">時期（月）</th> <th data-bbox="903 1809 1410 1868">内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="448 1868 903 1912">・2019年4月1～3日</td> <td data-bbox="903 1868 1410 1912">真清田神社 桃花祭 当日</td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 1912 903 1957">・2019年4月4日～9月</td> <td data-bbox="903 1912 1410 1957">反省会・まとめ・連区内報告会</td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 1957 903 1998">・2019年10月～2020年3月</td> <td data-bbox="903 1957 1410 1998">次年度準備</td> </tr> </tbody> </table>	時期（月）	内 容	・2019年4月1～3日	真清田神社 桃花祭 当日	・2019年4月4日～9月	反省会・まとめ・連区内報告会	・2019年10月～2020年3月	次年度準備
時期（月）	内 容								
・2019年4月1～3日	真清田神社 桃花祭 当日								
・2019年4月4日～9月	反省会・まとめ・連区内報告会								
・2019年10月～2020年3月	次年度準備								

備考 1 用紙の大きさは、日本工業規格 A 4（片面印刷）とする。

備考 2 ページ数は 2 ページまでとする。

一宮市市民活動支援事業に係る収支予算書

団 体 名 大志連区の歴史と文化を知る会

事業の名称 大志連区民がいっしょになって

献馬・神輿にとまって桃花祭を楽しもう！

収入

科 目	金額 (円)	内 訳
一宮市支援金	482,600	
事業収入	30,000	広告掲載収入2,000円 x 15件
自主財源	211,300	<input checked="" type="checkbox"/> 会費収入・寄付収入より <input type="checkbox"/> 他事業の収入より <input type="checkbox"/> その他 ()
計	723,900	

支出

科 目	金額 (円)	左記のうち 支援金算出額 (円)
報償費	65,000	65,000
旅費	6,400	6,400
印刷製本、消耗品費	150,000	150,000
食糧費	0	0
通信費、手数料	2,700	2,700
備品費	0	0
人件費	387,800	387,800
使用料、賃借料	112,000	112,000
その他	0	0
計	723,900	723,900

支出科目の内訳

科 目	金額 (円)	内 訳※1
	支援金算出額 (円)	
報償費	65,000	<ul style="list-style-type: none"> ・カメラマン3人 4万円, ビデオマン1人 1.5万円 午前&午後 ・献馬操作法講師1万円
	65,000	
旅費	6,400	<ul style="list-style-type: none"> ・馬飾り打合せ 岡崎往復 140km (ガソリン代 2,800円+高速代 1,800円x2=6,400円)
	6,400	
印刷製本、 消耗品費	150,000	<ul style="list-style-type: none"> ・全戸配付・回覧用パンフレット等 (1000枚) 他 1万円 ・馬飾り用鞍、飾り花、布、紐、ロープ等の材料費 4万円 ・はっぴ補修費 2万円 ・新中1生お祝いアルバム用材料 1000円 x40人分 4万円 ・参加全子ども会集合写真 100円 x200軒 2万円 ・似顔絵展示用布他 2万円 各項目昨年実績より見積もり 合計 1+4+2+4+2+2=15万円
	150,000	
食糧費	0	なし
	0	
通信費、 手数料	2,700	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア保険費 18人 2,700円 (150円/人)
	2,700	
備品費※2	0	なし
	0	
人件費	387,800	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフ費用 昨年実績より見積もり @900円 x (8h x 35人) 事務処理 (集計、資料・映像作成) @900円 x (4h x 13人) 事務処理 (集計、資料・映像作成) @900円 x (2h x 5人) 事務処理 (集計、資料・映像作成) @1000円/D x 50人D 馬飾り製作等 (4~6h/D) @500円/D x 60人D 準備会等 (2~3h/D) 合計 252,000+46,800+9,000+50,000+30,000=387,800円
	387,800	
使用料、 賃借料	112,000	<ul style="list-style-type: none"> ・桃花祭献馬賃借料 (46,000円 x2頭) ・本町通りの献馬、石山町の神輿 賃貸料 2万円
	112,000	
その他	0	なし
	0	

※1 一部が「支援金算出額」となる場合は、その該当分のみを()書きで再掲してください。

例) スタッフ費用 @1,000円×5h×2人=10,000円 (@900円×5h×2人=9,000円)

※2 備品費を計上する場合は、内訳欄に購入理由も記載してください。

備考 用紙の大きさは、日本工業規格A4 (片面印刷) とする。